

きれいな学校～『開校136年 子供たちのがんばりで学校はキラキラと輝く』～

宮寺小学校 校長 塩澤 榮一

先月末の授業参観・保護者会には多くの方にご来校いただきまして、ありがとうございました。ご家庭と学校が連携し、子供たちを育てていきたいと思えます。よろしくお願いたします。

さて、4月の20日は本校の開校記念日でした。開校136年目となります。当日は、開校記念日朝会を行いました。136年たっているのも、古くなってしまったり、修理しなければならないこともあります。しかし、今もなお、宮寺小学校でキラキラと輝いているもの、それは「みなさんの笑顔です!」と話しました。これからも、宮寺小学校がキラキラと輝くためにがんばってほしいこととして、7つの話をしました。

1. 楽しい授業・・・できた・わかった・もっとがんばりたい。授業でがんばりましょう。
2. 朝マラソン・・・自分のペースで、毎朝元気に走りましょう。
3. 校歌・・・大切に歌いましょう。
4. あいさつ・返事・・・元気に続けましょう。
5. 友達・・・みなさん一人ひとりが宝物。いじめやなかまはずれは絶対にしません。
6. 無言清掃・・・みなさんの大好きな宮寺小学校をしゃべらず、きれいにしましょう。
7. 廊下は静かに右側を歩く・・・落ち着いて生活しましょう。



この7つを「校長先生の大切なウルトラ7(セブン)」と呼びます。みなさんがこの7つを一生懸命がんばれば、学校はキラキラと輝きますと話しました。また、「どこから来たの?(いるまのこどもへ贈る歌)」の歌詞から「大きな街ではないけれどたったひとつのふるさと」を紹介し、みなさんが宮寺小学校を卒業すると宮寺小学校はみなさんのふるさとになると。みなさんの大切に大好きな宮寺小学校をもっともっとよい学校にしよう。これからもいろいろな場面で子供たちに呼びかけていきます。

校長の学び「今月の読書」

教壇に立つ細川先生は気づかないだろう。それでいい。気づいてほしくない。「誰がやったの?」とか、「まさか、このクラスにいじめがあるんですか?」とか、話を大げさにしないでほしい。そーっと。そーっと。わたしは平気だから。本人が気にしていないことを、他人が大騒ぎしないでほしい。 重松 清「せんせい」

いじめやなかまはずれは絶対にしません。これで大丈夫ということはありません。指導し続けることが大事と捉え、全職員、早期発見・早期解決に努めます。

